

叶津川 河川災害関連事業の効果

事業概要

叶津川は、只見町の北西部にあり、国道289号に平行して流れ只見川に合流する流路延長18km、流域面積67km²の一級河川です。

本河川は、平成23年7月新潟・福島豪雨により甚大な被害を受けたため、平成24年2月に叶津川河川災害関連事業の認可を受け、概ね30年に1度発生する洪水に対応できる、安全で自然と共生する川づくりを目指して河川改修を行いました。

計画概要

- 事業費 約14億円
- 事業期間 平成23～26年度
- 計画流量 700m³/s(計画規模1/30年)
- 河床勾配 1/100～1/80
- 川幅 52.0～59.1m

叶津川上流部（中の平橋付近）



護岸崩壊部の復旧

事業箇所



《地域の皆さんの声》

目黒長一郎さん
(只見町商工会長)

「従業員も安心して暮らせるようになり、商工業の再建にも繋がりました。」



長谷部保正さん
(叶津区長)

「川幅が広がって安心感を持てるようになりました。今後とも安全に水が流れるように維持管理をお願いします。」



佐藤弘 順子さん
(ヤマサ商店 店主)

「地元産品の納品で各地へ出向くのが災害後は大変だったが、復旧工事が終わって楽になりました。」



中丸啓市さん

(6工区現場代理人:株式会社南会
西部建設コーポレーション南会津本社)

「豪雪地で冬期間の施工に苦労したが、計画どおりに完成し、地域の復旧・復興が果たせて良かった。」

